

茨城県感染症流行情報

INFECTIOUS DISEASE WEEKLY REPORT IBARAKI

2026年第37週
(09月07日～09月13日)

【今週の全数把握対象疾患報告数】

- ・2類感染症:結核4件
- ・3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症4件
- ・4類感染症:レジオネラ症3件
- ・5類感染症:ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)1件、急性脳炎1件、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件、侵襲性肺炎球菌感染症2件、水痘(入院例)1件、梅毒3件

令和8(2026)年09月17日発行

【掲載日について】

週報のホームページ掲載は、原則毎週木曜日16:00以降の予定です。

ただし、祝日等の関係により、掲載日が木曜日以降となる場合があります。

また、年末年始や大型連休等の場合は前もって次号掲載予定日をお知らせします。

- ・ この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。
- ・ 全国の感染症発生動向情報につきましては、国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト (<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>) をご覧ください。

定点把握対象疾患のうち、性感染症定点(性器クラミジア感染症、性器ヘルペス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症)および基幹定点(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症)については、別途月報に掲載しています。

茨城県感染症情報センター

Ibaraki Infectious Disease Surveillance Center



茨城県衛生研究所【編集・発行】

電話:029-241-6652

FAX:029-243-9550

全数把握対象疾患 報告数 2026年第37週

類型	疾患名	茨城県(診断週)					
		33週	34週	35週	36週	37週	年累計
1類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう						
	南米出血熱						
	ペスト						
	マールブルグ病						
	ラッサ熱						
2類	急性灰白髄炎						
	結核	4	3	7	5	4	257
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群						
	中東呼吸器症候群						
	鳥インフルエンザ(H5N1)						
	鳥インフルエンザ(H7N9)						
3類	コレラ						
	細菌性赤痢						4
	腸管出血性大腸菌感染症	4	6	6	1	4	71
	腸チフス						
	パラチフス						
4類	E型肝炎						19
	ウエストナイル熱						
	A型肝炎			1			6
	エキノкокクス症						
	エムポックス						
	黄熱						
	オウム病						
	オムスク出血熱						
	回歸熱						
	キャサヌル森林病						
	Q熱						
	狂犬病						
	コクシジオイデス症						
	ジカウイルス感染症						
	重症熱性血小板減少症候群						1
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱						
	つつが虫病						1
	デング熱						
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9除く)						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱			1			5
	日本脳炎						
	ハンタウイルス肺症候群						
	Bウイルス病						
	鼻疽						
	ブルセラ症						
	ベネズエラウマ脳炎						
	ヘンドラウイルス感染症						
	発しんチフス						
	ポツリヌス症						
	マラリア						

全数把握対象疾患 報告数 2026年第37週

類型	疾患名	茨城県(診断週)					
		33週	34週	35週	36週	37週	年累計
4類	野兔病						
	ライム病						
	リッサウイルス感染症						
	リフトバレー熱						
	類鼻疽						
	レジオネラ症	3	1	4	4	3	74
	レプトスピラ症						
	ロッキー山紅斑熱						
5類 (全数)	アメーバ赤痢			1			9
	ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)					1	4
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症			1			10
	急性弛緩性麻痺						
	急性脳炎		1	1		1	9
	クリプトスポリジウム症						
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1			4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1	1	1	13
	後天性免疫不全症候群				3		17
	ジアルジア症						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						7
	侵襲性髄膜炎菌感染症						2
	侵襲性肺炎球菌感染症	3			1	2	50
	水痘(入院例に限る)					1	19
	先天性風しん症候群						
	多剤耐性緑膿菌感染症(※)		1				9
	梅毒	3	2	3	5	3	122
	播種性クリプトコックス症						
	破傷風				1		1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						
	百日咳		3				105
	風しん						
	はしか(麻しん)						7
	薬剤耐性アシネトバクター感染症						

(※) 2026年4月6日(2026年第15週)より全数把握対象疾患に追加

<2026年第37週の保健所別報告数>

疾患名	保健所名										合計
	中央	ひたちなか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	
結核	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	4
腸管出血性大腸菌感染症	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	4
レジオネラ症	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	3
ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
急性脳炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
侵襲性肺炎球菌感染症	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
水痘(入院例に限る)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
梅毒	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	3

定点把握対象疾患 定点当たり報告数 2026年第37週

定点種別	疾患名	茨城県					
		33週	34週	35週	36週	37週	
		定点当	定点当	定点当	定点当	定点当	報告数
急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	0.85	1.76	2.10	5.68	9.85	670
	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	1.92	2.00	2.46	3.00	3.49	237
	急性呼吸器感染症(※)	36.30	47.66	50.55	55.46	64.78	4,405
小児科	RSウイルス感染症	0.49	0.16	0.92	0.66	0.68	26
	咽頭結膜熱	0.19	0.34	0.14	0.11	0.05	2
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.97	2.26	2.08	2.34	3.24	123
	感染性胃腸炎	1.81	2.79	3.73	3.76	3.74	142
	水痘	0.03	0.37	0.27	0.29	0.08	3
	手足口病	2.73	2.32	1.89	1.39	0.92	35
	伝染性紅斑	0.00	0.00	0.03	0.03	0.05	2
	突発性発しん	0.16	0.24	0.27	0.16	0.16	6
	ヘルパンギーナ	0.65	0.82	0.84	0.89	0.92	35
	流行性耳下腺炎	0.00	0.03	0.00	0.03	0.03	1
眼科	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0
	流行性角結膜炎	0.88	1.53	1.65	1.24	0.82	14
基幹	細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0
	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.15	2
	マイコプラズマ肺炎	0.23	0.85	0.31	0.62	0.46	6
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.08	0.00	0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0

(※) 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ、医師が感染症を疑う外来症例

＜今週のコメント＞

＜インフルエンザによる学級閉鎖が県内各地域で多く報告されています＞

茨城県における2026年第37週のインフルエンザの定点当たり報告数は、9.85となり、前週(5.68)より増加しました。保健所別では、つくば保健所が26.00と最も高く、次いで水戸市保健所が14.43、土浦保健所が11.33となっており、注意報基準値である10.00を超えています。

年代別報告割合では、10歳未満が52%と全体の約半数を占めています。また、学校生活の再開後、県内各地域の学校でインフルエンザによる学級閉鎖が多く報告されています。10歳未満の報告が多い状況が続いていることから、学校や児童関係施設など集団生活の場での感染拡大に注意が必要です。

今後、さらにインフルエンザの流行が拡大する可能性があるため、手洗いや換気、咳エチケットなどの基本的な感染対策を心がけましょう。発熱や咳、のどの痛みなど体調に異変がある場合は無理に登校・出勤せず、感染を広げないことが大切です。

茨城県及び全国におけるインフルエンザ定点当たり報告数

第33週～第37週(再掲)

週	注意報基準値	第37週
33	10.00	9.85

年代別インフルエンザ報告割合(2026年第37週)

年代	報告割合
10歳未満	52%
10代	20%
20代	2%
30代	5%
40代	8%
50代	4%
60代	3%
70代	3%
80代以上	1%

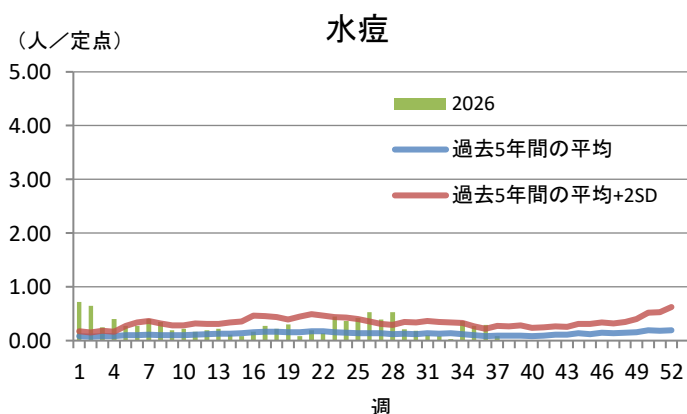
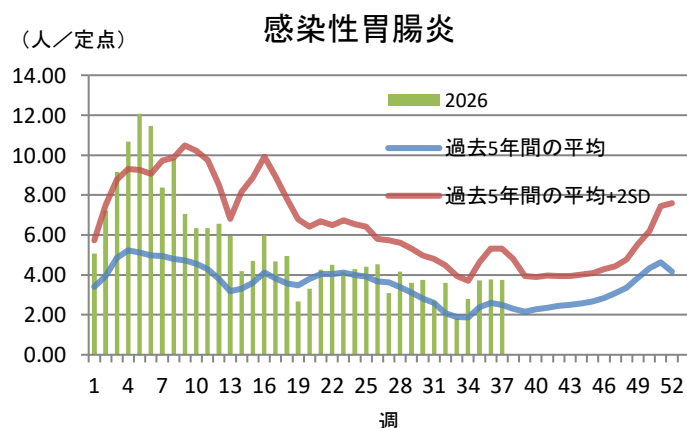
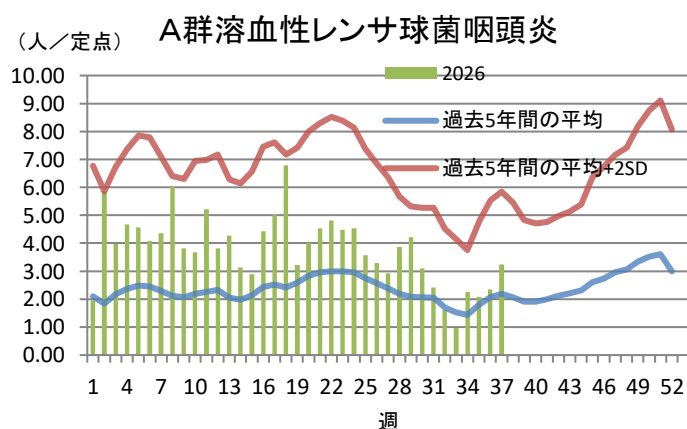
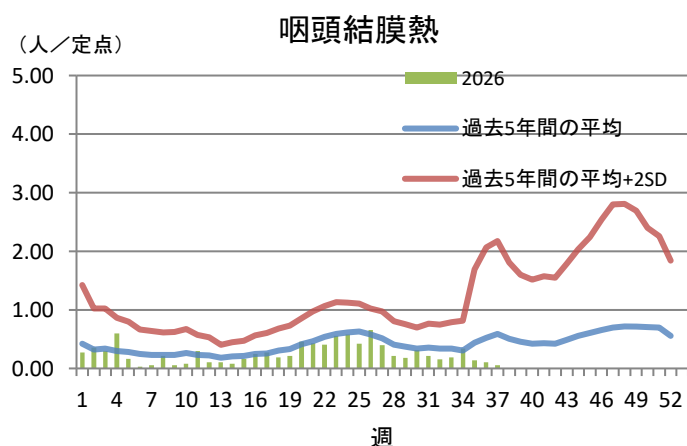
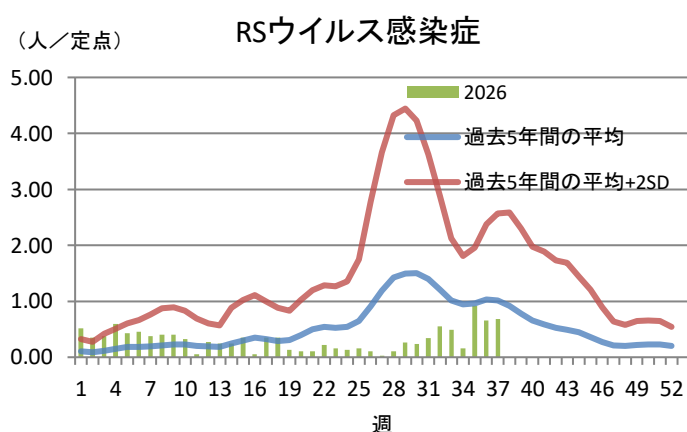
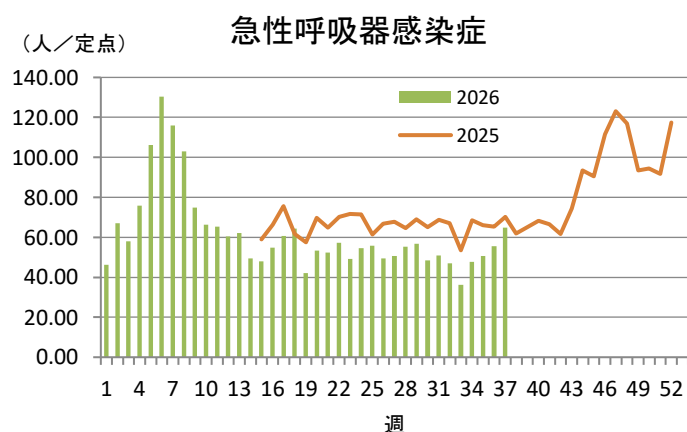
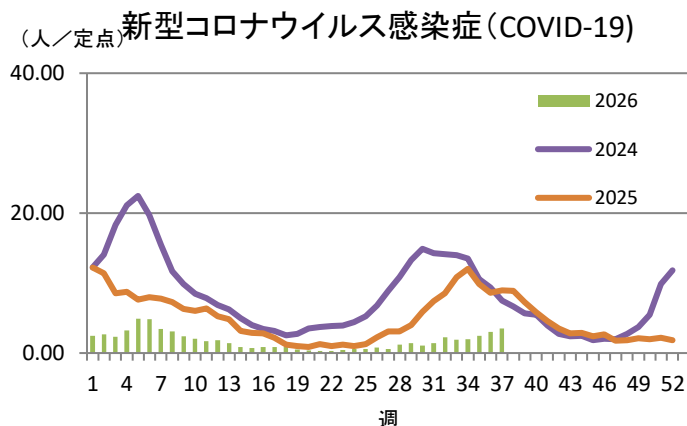
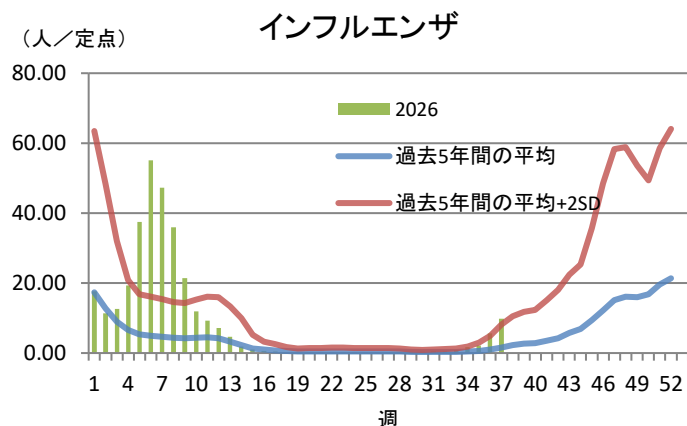
(この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。)

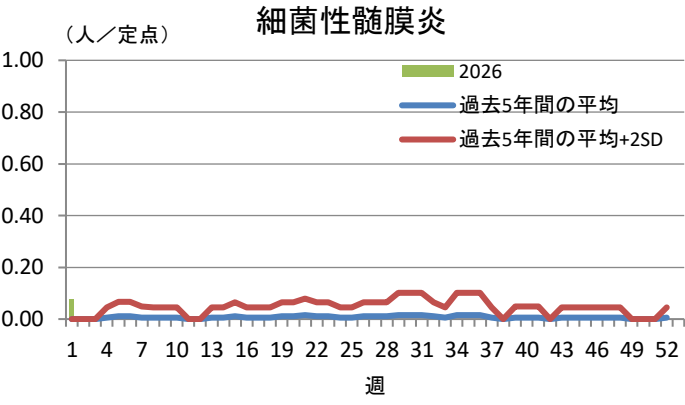
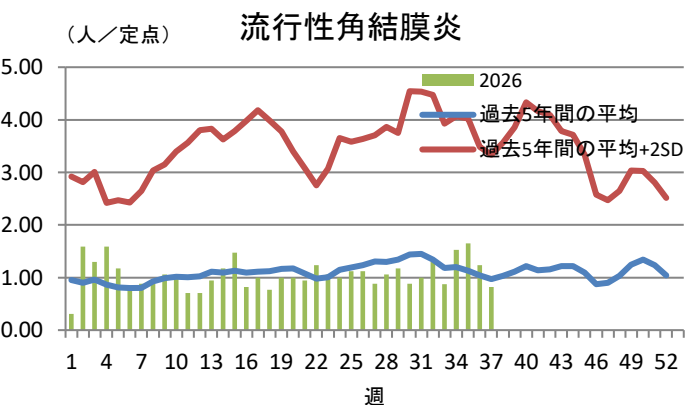
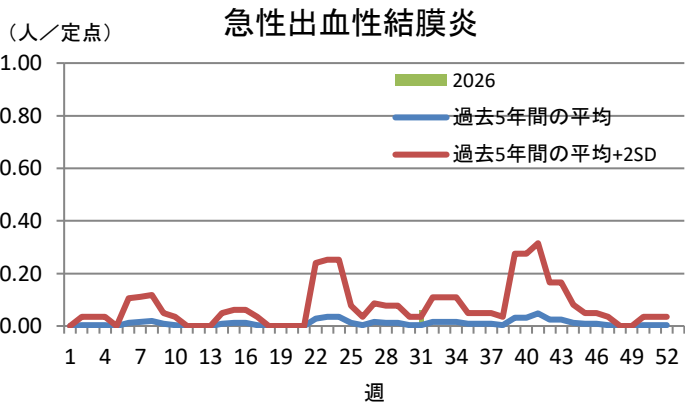
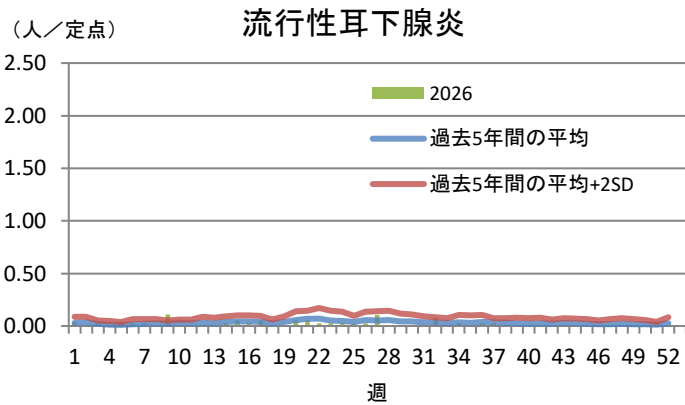
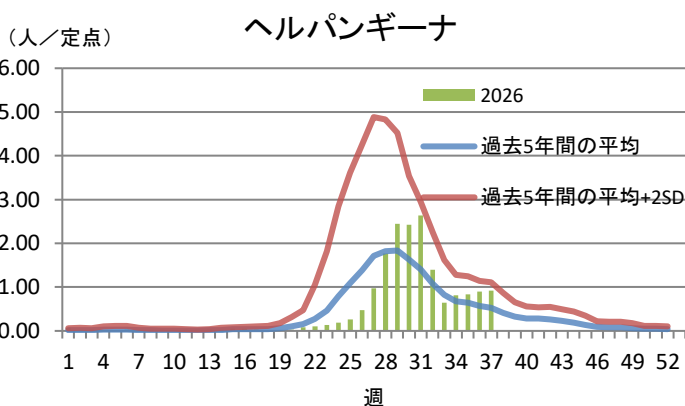
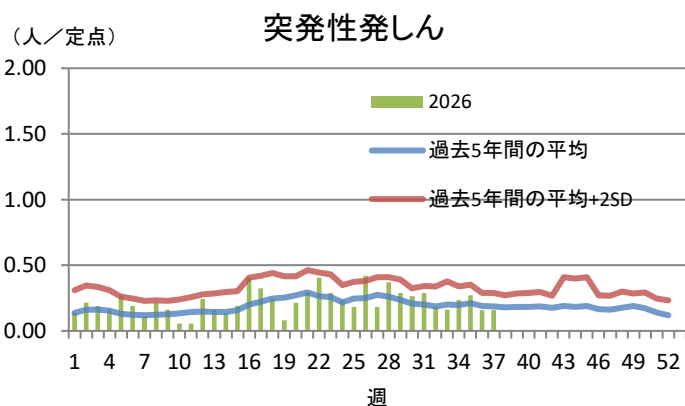
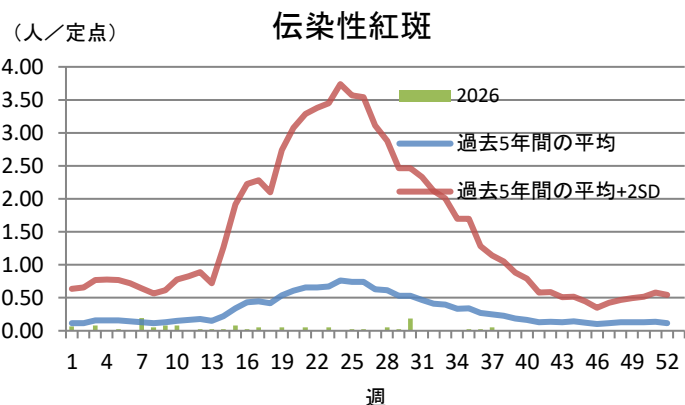
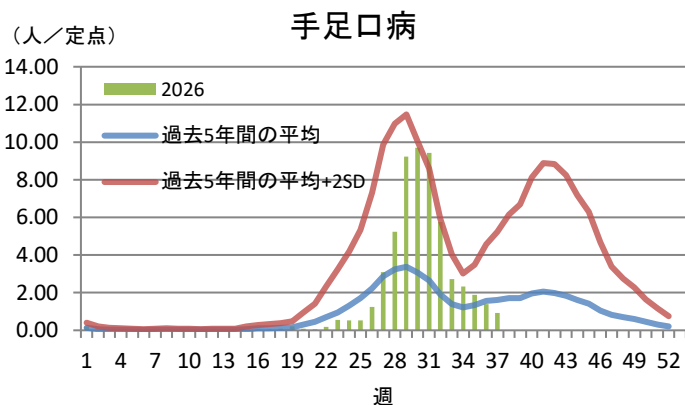
【定点把握対象疾患】保健所別 定点当たり報告数及び報告数 2026年第37週

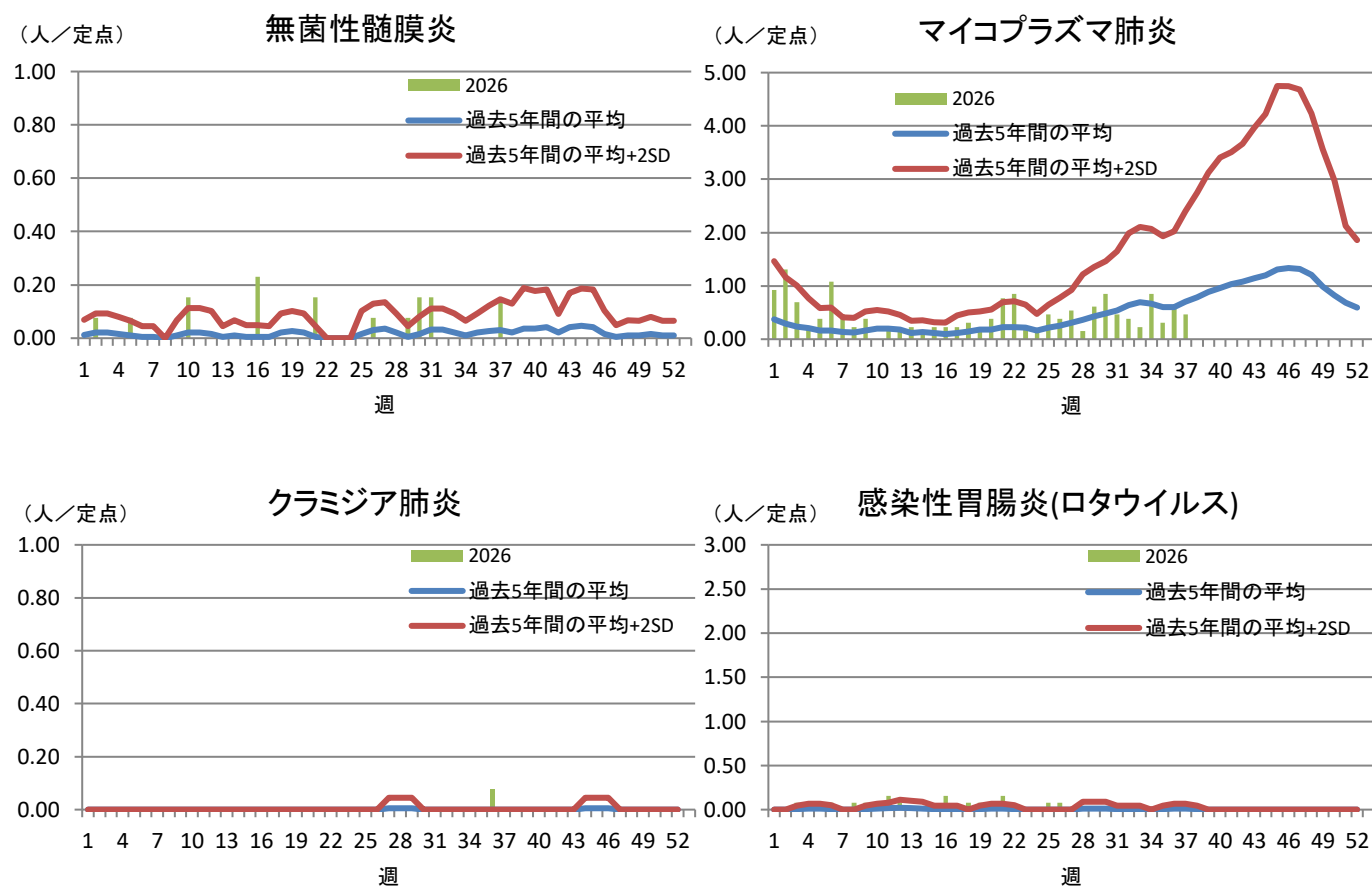
定点種別	疾患名/保健所		中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	定点当 計
急性呼吸器 感染症 (ARI)	インフルエンザ	定点当	3.25	9.13	8.40	6.00	5.00	11.33	26.00	3.71	4.40	14.43	9.85
		報告数	13	73	42	36	55	68	234	26	22	101	670
	COVID-19	定点当	0.25	3.75	10.80	1.33	2.36	4.17	3.56	3.00	3.20	3.43	3.49
		報告数	1	30	54	8	26	25	32	21	16	24	237
	急性呼吸器感染症 (※)	定点当	38.75	74.75	88.00	27.50	42.73	108.00	71.56	32.57	78.60	94.86	64.78
		報告数	155	598	440	165	470	648	644	228	393	664	4,405
小児科	RSウイルス	定点当	0.00	0.40	0.00	0.33	0.50	0.33	1.60	0.50	0.33	2.00	0.68
		報告数		2		1	3	1	8	2	1	8	26
	咽頭結膜熱	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
		報告数						2					2
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	定点当	0.00	1.60	0.67	2.67	0.33	4.67	17.00	0.75	0.00	0.25	3.24
		報告数		8	2	8	2	14	85	3		1	123
	感染性胃腸炎	定点当	2.00	8.00	3.67	0.67	1.33	0.00	2.60	3.75	7.00	7.00	3.74
		報告数	4	40	11	2	8		13	15	21	28	142
	水痘	定点当	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.25	0.08
		報告数		1					1			1	3
	手足口病	定点当	1.50	0.80	2.00	1.00	0.83	0.67	0.00	0.75	0.67	1.75	0.92
		報告数	3	4	6	3	5	2		3	2	7	35
	伝染性紅斑	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.40	0.00	0.00	0.00	0.05
		報告数							2				2
	突発性発しん	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.33	0.40	0.00	0.67	0.00	0.16
		報告数					1	1	2		2		6
	ヘルパンギーナ	定点当	0.50	1.20	1.00	0.00	0.33	1.67	0.60	0.75	1.00	2.25	0.92
		報告数	1	6	3		2	5	3	3	3	9	35
	流行性耳下腺炎	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
		報告数					1						1
眼科	急性出血性結膜炎	定点当	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		報告数											0
	流行性角結膜炎	定点当	-	0.50	2.00	0.00	0.33	0.00	0.50	0.00	0.00	2.33	0.82
		報告数		1	4		1		1			7	14
基幹	細菌性髄膜炎	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		報告数											0
	無菌性髄膜炎	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.15
		報告数					2						2
	マイコプラズマ肺炎	定点当	1.00	0.00	2.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.46
		報告数	1		4		1						6
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		報告数											0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		報告数											0

(※) 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ、医師が感染症を疑う外来症例

【定点把握対象疾患】週別 定点当たり報告数の推移(2026年第37週時点)







- 週ごとの定点当たり報告数を示しています
- 過去5年間の定点当たり報告数の平均を示しています
- 「過去5年間の定点当たり報告数の平均+2SD」を示しています

<定点当たり報告数とは>

定点当たり報告数とは、すべての定点医療機関からの報告数を定点医療機関数で割り算した値です。言いかえると、1医療機関当たりの平均報告数のことです。

<週ごとの定点当たり報告数(■)が過去5年間の平均+2SD(■)を超えることの意味>

SDは標準偏差(Standard Deviation)の略で、データのばらつきを示す統計学の指標です。週ごとの定点当たり報告数が「過去5年間の平均+2SD(標準偏差の2倍)」を超えることは統計学的に見て稀なことであり、その感染症が過去5年間と比較して多く発生していることを示しています。

保健所別定点医療機関数

保健所名	定点種別					
	急性呼吸器感染症 (ARI)	小児科	眼科	性感染症	基幹	疑似症
中央	4	2	0	1	1	1
ひたちなか	8	5	2	2	1	3
日立	5	3	2	2	2	1
潮来	6	3	1	2	1	1
竜ヶ崎	11	6	3	3	2	2
土浦	6	3	2	3	1	1
つくば	9	5	2	2	2	2
筑西	7	4	1	3	1	1
古河	5	3	1	1	1	2
水戸市	7	4	3	3	1	1
計	68	38	17	22	13	15

●急性呼吸器感染症(ARI)定点

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
インフルエンザ	25	16	36	51	28	23	22	10	670
COVID-19	12	10	23	22	12	7	9	9	237
急性呼吸器感染症(※)	179	159	217	217	209	193	194	262	4,405

(※) 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ、医師が感染症を疑う外来症例

●小児科定点

	～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	0	0	26
咽頭結膜熱	0	0	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	8	123
感染性胃腸炎	0	25	142
水痘	1	0	3
手足口病	0	0	35
伝染性紅斑	0	0	2
突発性発しん	0	0	6
ヘルパンギーナ	0	2	35
流行性耳下腺炎	0	0	1

●眼科定点

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	3	2	2	1	1	4	14

●基幹定点

[illegible]

茨城県のインフルエンザ入院患者の概況（2026年第37週時点）

入院患者の届出数

年齢別　／　期間		第37週	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計 ※1
入院患者数（※1）		20人	102人	78人	15人	5人	4人	1人	2人	12人	31人				250人
年齢別内訳	1歳未満		3人	7人							1人				11人
	1～4歳	4人	2人	7人	2人					1人	7人				19人
	5～9歳	7人	7人	16人	2人	1人				2人	11人				39人
	10～14歳	2人	4人	11人	4人						2人				21人
	15～19歳		2人	2人	1人						1人				6人
	20～29歳		3人	3人		1人				1人					8人
	30～39歳	1人	4人	4人	1人						1人				10人
	40～49歳		2人	4人											6人
	50～59歳		4人	1人		1人				3人					9人
	60～69歳		7人	5人	2人					2人					16人
	70～79歳	4人	22人	8人		1人	1人	1人		2人	4人				39人
	80歳以上	2人	42人	10人	3人	1人	3人		2人	1人	4人				66人

（※1）基幹定点医療機関からのインフルエンザによる入院患者報告数
・全国のインフルエンザによる入院患者の概況は、厚生労働省ホームページを参照
（https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou01/houdou_00023.html）

茨城県の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）入院患者の概況（2026年第37週時点）

入院患者の届出数

年齢別　／　期間		第37週	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計 ※2
入院患者数（※2）		7人	137人	284人	82人	38人	8人	18人	18人	31人	16人				632人
年齢別内訳	1歳未満		1人	2人		2人				1人					6人
	1～4歳	2人	2人		2人	1人	1人		3人	1人	3人				13人
	5～9歳		1人						1人						2人
	10～14歳								1人						1人
	15～19歳			1人					1人						2人
	20～29歳			1人						1人					2人
	30～39歳		2人	1人											3人
	40～49歳		3人	4人	1人	3人	1人								12人
	50～59歳		4人	15人	2人	2人	1人	1人	2人						27人
	60～69歳		10人	40人	11人	3人		3人	2人	4人	1人				74人
	70～79歳	1人	43人	82人	26人	7人	5人	6人	1人	9人	3人				182人
	80歳以上	4人	71人	138人	40人	20人		8人	7人	15人	9人				308人

（※2）基幹定点医療機関からのCOVID-19による入院患者報告数
・全国のCOVID-19による入院患者の概況は、厚生労働省ホームページを参照
（https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00485.html）